

「令和8年熊本地震」に伴う警察活動について

令和8年7月29日
警察庁

地震の概要

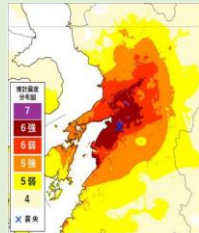
□ 発生日時
令和8年7月28日（火）午後4時27分頃

□ 発生場所
熊本県熊本地方

□ 地震の規模
最大震度 7（熊本県宇城市及び氷川町）
マグニチュード7.1（暫定値）
※ その後、熊本県熊本地方等を震源とする最大震度 5 弱の地震が 3 回発生

□ 被害状況等（29日10:00時点）

- 調査中死体：13人
- 心肺停止者：5人



出典：気象庁

警察の体制

□ 警察庁
警察庁長官を長とする非常災害警備本部

□ 熊本県警察（約1,520人）
警察本部長を長とする総合災害対策本部

□ 各都県警察からの特別派遣広域緊急援助隊等（約500人）

- 警備部隊 約370人
- 交通部隊 約90人
- 広域警察航空隊 ヘリ2機
- 機動警察通信隊 約20人

今後必要に応じて派遣部隊を増強

警察活動

救出救助

- 被災地域における活動
爆発が発生したイオンモール熊本や日本製紙八代工場等被害の大きい八代市・嘉島町等における救出・救助活動を実施
- 警察ヘリの活動
ヘリコプター搭載カメラによる被災状況等の情報収集

交通対策

- 信号機が滅灯している交差点等における交通整理を実施
- 道路管理者と連携して通行止め箇所に係る迂回路の設定を検討

防犯対策等

- パトロールカー等による被災地の警戒・警らを実施
- 避難所における相談対応・防犯指導活動等の実施に向け調整中
- 29日から特別派遣部隊が加わり、これらの活動を強化し、今後、順次体制を強化
- 震災に便乗した犯罪等に係る広報と取締りの実施に向け準備中
- 被災地における犯罪抑止を目的とした防犯カメラの設置に向け調整中

死体調査活動等

- 御遺体の死因・身元を特定するための調査を実施

ネット情報収集

SNS上でのデマ、偽救助要請等の偽情報・誤情報を調査

情報発信

警察庁HP、X（旧Twitter）等において、活動状況を発信（防犯情報も発信予定）

警察による救出事案

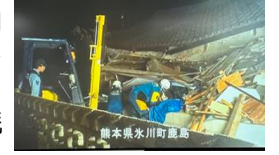
29日午前、八代市内において倒壊した家屋から鹿児島県警察の広域緊急援助隊が救助



広域緊急援助隊による救出状況

警察による捜索事案

29日午前、氷川町内において、佐賀県警察の広域緊急援助隊が倒壊した家屋に取り残された住人を捜索中



広域緊急援助隊による捜索状況

54人
を救助

（29日10:00時点）



イオンモール熊本における捜索



警察官による交通整理



警察官による警戒



X（旧Twitter）による発信